

教養ゼミナール

2018年度 開講講座一覧

【通年講座】

月	10:40-12:10	世界の聖地紀行（巡礼文明論）	9,000円
1801	麗澤大学客員教授 吉澤 五郎		
通年 12回：4/9, 4/23, 5/14, 5/28, 6/11, 6/25, 7/9, 10/15, 10/29, 11/12, 11/26, 12/10			
<p>古来、人びとはなぜ「聖地」に魅せられ、遙かなる巡礼の旅路につくのでしょうか。キリスト教三大聖地のエルサレム、ローマ、コンポステーラをはじめ、広く世界の聖地と聖域を巡りながら、「聖なる美」に通底する象徴記号と人類共生の調べを鑑賞する。本年度は、とくに「預言の書」として特異な『黙示録』世界への旅立ちとして、その「秘密のヴェール」をとりのぞきながら、巡礼路上に開花するキリスト教美術の歴史的な景観と、混迷する現代社会への深遠なメッセージを尋ねたい。</p>			
使用テキスト：吉澤五郎『旅の比較文明学—地中海巡礼の風光』（世界思想社）他			

月	13:30-15:00	宗教改革と音楽	5,000円
1802	国際基督教大学名誉教授 金澤 正剛		
通年 6回：4/16, 5/21, 6/18, 11/19, 12/17, 1/21			
<p>2017年は宗教改革が起こって丁度500年にあたる。1517年10月31日にマルティン・ルターが「95箇条の意見書」を公表した結果、プロテスタント運動が起こった。ルター教会、カルヴァン教会、英国国教会の主なプロテスタント教会は音楽に対してどのような態度をとったのか。その結果どのような宗教音楽が生まれたのか。さらにそれに対するカトリック教会における音楽活動はどのようなものとなったのか。実例に沿って探究してみたい。</p>			
使用テキスト：毎回資料をコピーして配布する。			

月	15:10-16:40	聖書翻訳の歴史：『詩篇』の和訳	6,000円
1803	当研究所教養ゼミナール講師 中井 純子		
通年 8回：4/16, 5/14, 6/11, 7/9, 10/15, 11/12, 12/10, 1/21			
<p>ご一緒に詩篇を読みましょう。最初の日本語聖書の中の「詩篇」の和訳は、「比類なき富士山のように」と絶賛され、多くの人々を魅了してきました。</p> <p>19世紀後半に、開国したばかりの日本社会が近代化を求めて揺れ動く中で、詩篇の和訳は、どのようにして、原意に忠実だけでなく、読む人に深い感動を与える文体を編み出したのか。。。原典との関係は？（ヘブライ語の知識はなくても大丈夫です。）</p> <p>和訳詩篇の中にきらっと輝く宝を探し、味わい、分ちあいましょう。</p>			
使用テキスト：コースの中で紹介します。			

火 10:40-12:10 シェイクスピア講読		9,000 円
1804	本学名誉教授 道家 弘一郎	
通年 12 回 : 4/10, 4/24, 5/8, 5/22, 6/12, 6/26, 7/10, 7/24, 10/9, 10/23, 11/13, 11/27		
『ハムレット』では、夫婦・親子・君臣、あらゆる人間関係において秩序を犯すすべての罪は断罪されて死に至る。だが、当然の死もあれば不当と思われる死もある。シェイクスピアの四大悲劇のなかでも、最も起伏にとむ筋(プロット)の展開を追いつながり、モナリザにもたとえられる、この作品の謎を追求したい。		
※12月、翌1月の第二週、第四週火曜日の同時刻に補講を行う可能性あり。		
使用テキスト : プリント配布		

火 13:30-15:00 「ヨハネ福音書」を読む		9,000 円
1805	元本学教授 田邊 董	
通年 12 回 : 4/10, 4/24, 5/8, 5/22, 6/5, 6/19, 10/2, 10/16, 11/6, 11/20, 12/4, 12/18		
「ヨハネ福音書」を少しずつ音読し、そこに示されているテーマ、意味などについて簡単な解説を加えた後に参加者各自の理解、疑問、感想などを分かち合つとともに深めて行く。積極的な参加を期待したい。		
使用テキスト : 旧・新約聖書(どの訳でもよい)		

火 15:10-16:40 『源氏物語』『宇治十帖』を読む		9,000 円
1806	本学名誉教授 原岡 文子	
通年 12 回 : 4/24, 5/8, 5/22, 6/5, 6/19, 7/3, 9/25, 10/9, 10/23, 11/6, 11/20, 12/4		
光源氏の子ども・孫の世代の物語「宇治十帖」を、読んでいきます。『源氏物語』第三部「宇治十帖」は、この物語の中でもとりわけ仏教と関わりの深い世界です。霧の深く立ちこめる宇治を舞台に描かれる恋の物語に、仏教がどう切り結ぶことになるのか、恋と仏道の命題をご一緒に考えながら読み進めたいと思います。橋姫、椎本の巻と読んだ昨年度に引き続き、総角の巻から読むこととなりますが、今年度からの受講生にも昨年度のプリント等を配布した上で、導入を図るなど、今年度はじめてのご参加にもなるべく支障のないよう対応する所存です。なお各回設定のトピックに基づき、薫、匂宮、そして宇治の姉妹の物語を少しずつ読み深めていきます。		
使用テキスト : 玉上琢彌 訳注『源氏物語』第八巻 角川ソフィア文庫、プリント (前年度に引き続き上記のテキストを使用しますので、今年度から御参加の場合は、事前にテキストを御購入ください。)		

水 13:30-15:00 アウグスティヌス『神の国 (De Civitate Dei) 』を学ぶ	6,000 円
1807	首都大学東京名誉教授・元本学教授 加藤 信朗
通年 8 回 : 4/18, 5/16, 6/13, 7/4, 10/17, 11/14, 12/12, 1/16	
アウグスティヌスの主著『神の国』(De Civitate Dei)を学ぶ。『神の国』は「共同体」としての「人間」のあるがままを「真理そのもの」である「神」へと「自己」の「心の奥底」で問い掛けて明らかにする試みである。第 10 巻まではローマの「伝統的な市民の理想像及び現状」と対比して「新しい神の国」の市民である「キリスト教徒」の「生き方」が主題化されている。昨年度に続き、今年度は第 3 巻以下を学ぶ。「ローマ史の回顧と反省」が内容なので、複雑かつ微妙な検討が必要となる。	
使用テキスト：『アウグスティヌス著作集』第十一巻『神の国』(1) (赤木、泉、金子訳) 教文館を主要テキストとする。Oeuvres de Saint Augustin 33 La Cité de Dieu I-V の「ラテン語原典＋仏訳版」の重要箇所を参考資料として配布する。	

木 10:30-12:00 文学と人生	5,000 円
1808	元本学教授 鈴木 秀子
通年 6 回 : 4/19, 5/17, 6/21, 10/18, 11/15, 12/20	
文学に凝結している人間の知恵を学び、それを私たちの日常生活にいかにか活かすべきかを、キリスト教精神に基づいて、皆で一緒に考えていきたいと思ひます。	
使用テキスト： 毎回配付資料を用意します。	

木 13:30-15:00 アガペー研究	9,000 円
1809	元本学教授 遠藤 徹
通年 12 回 : 4/12, 4/26, 5/10, 5/24, 6/14, 6/28, 7/12, 10/11, 10/25, 11/8, 11/22, 12/13	
キリスト教の最重要観念である「愛(アガペー)」についての研究を続行する。本年度はこれまでの研究を踏まえ、愛を基本軸に据えて、キリスト教思想の体系化を試みたい。この際私自身の到っている立場—アガペーは基本的に「尊びの愛」であるという—を土台とする。随時基本構想を記したペーパーを示して叩き台とし、また必要に応じて聖書の該当箇所を読む。	
使用テキスト： 授業時に適宜紹介する。	

金 13:30-15:00 日本文化とキリスト教		6,000 円
1811	本学名誉教授 山崎 渾子	
通年 8 回 : 4/20, 5/18, 6/15, 7/20, 10/26, 11/16, 12/21, 1/18		
<p>鉄砲やキリスト教伝来に始まる南蛮文化時代、そして鎖国期、また開国期の幕末明治期の歴史を通じて、「日本文化とキリスト教」との関連事項を取り上げ、世界史的視野から、またアジアの視点を入れながら歴史に学び現代・未来を見据えてみる。一例をあげれば、昨年「ルター生誕 500 年とカトリック」の年にあたり、プロテスタントとカトリックの一致運動やエキュメニズム運動が大きく取りあげられている。その意義を考え、時間が許せば「岩倉使節団と信教の自由問題」を再考したい。</p>		
使用テキスト：授業時に適宜紹介する。		

金 13:30-15:00 キリスト教美術を見る眼(1)～スペイン中世修道院の活動を中心に～		5,500 円
キリスト教美術を見る眼(2)ーシャルトル大聖堂の聖母像をめぐってー		
1812	(1)担当：美術史家 安發 和彰 (2)担当:清泉女子大学教授 高野 禎子	
通年 7 回 : (1) 4/27, 5/25, 6/29, 7/27 (2) 10/12, 11/16, 12/14		
<p>(1) とくにスペイン中世のキリスト教修道院における美術をめぐって、写本挿絵を中心に、建築・彫刻・工芸品なども取り上げながら、初期中世（8～10 世紀）からロマネスク時代（11～12 世紀）への変遷をたどります。現代のピカソやミロ、マティスも共感を寄せた、スペイン中世美術の鮮烈な色彩、大胆で確信に満ちた形体表現が、小規模ながら充実した空間を作り出した宗教建築と響きあって、激しくも、敬虔で深い瞑想性を宿していることを見極めたいと思います。</p> <p>(2) シャルトル大聖堂の聖母像をめぐって① 聖遺物《聖母マリアの衣》② 彫刻にみる聖母マリア像③ シャルトル・ブルーのステンドグラスにみる聖母マリアー《美しき絵ガラスの聖母》、《聖母伝》、《マグダラのマリア伝》を中心にー</p>		
使用テキスト：参考文献については適宜紹介する。		

【予告】

現在、2018 年度オムニバス講座を企画中です。詳細が決定次第、公式ホームページやダイレクトメールでお知らせいたします。

【前期講座】

木 13:30-15:10 キリスト教講座	9,000 円
1810	東京教区司祭 荒川 博行
前期 12 回： 4/12, 4/19, 4/26, 5/10, 5/17, 5/24, 5/31, 6/7, 6/14, 6/21, 6/28, 7/5	
キリスト教の目的は人間の尊厳の追求であることを講義ではなくワークショップ形式で学ぶ。特にカトリック学校の宗教科を担当する可能性がある学生、あるいは人文科学系科目を履修する学生がテキスト(聖書本文)の感想を連ねるのではなく、記されている意味を取り出すために技術があることを知る。さらに前半では、将来改心してヘブライ語を学ぶ道を用意し、また後半では日本人にとってキリスト教が持つ決定的意味を知る道を用意した。最終日には紀元前から続くメッセージが日本にたどり着いたことを実際に観に行く。※学生以外の受講も可能。	
使用テキスト：新共同訳聖書(続編付き)・和田幹男『聖書年表・聖書地図』女子パウロ会，1989．・Daniel Marguerat, et. al., "How to Read Biblical Stories", Hymns Ancient & Modern Ltd, 1999.(翻訳して配布)．・Thomas O. Lambdin "Introduction to Biblical Hebrew"の抜粋(配布)・増田義郎『純粋文化の条件』講談社現代新書，1967．	

2018年 教養ゼミナール開講カレンダー

【前期】2018年4月4日(水)～2018年8月3日(金) ※8月はゼミがないため、カレンダーは掲載していません

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 吉澤先生 10:40～12:10	10 道家先生 10:40～12:10 Sr田邊 13:30～15:00	11	12 Fr.荒川 13:30～15:10 遠藤先生 13:30～15:00	13	14
15	16 金澤先生 13:30～15:00 中井先生 15:10～16:40	17	18 加藤先生 13:30～15:00	19 Sr.鈴木 10:30～12:00 Fr.荒川 13:30～15:10	20 Sr.山崎 13:30～15:00	21
22	23 吉澤先生 10:40～12:10	24 道家先生 10:40～12:10 Sr田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	25	26 Fr.荒川 13:30～15:10 遠藤先生 13:30～15:00	27 安發先生 13:30～15:00	28
29	30					

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10 道家先生 10:40～12:10 Sr田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	11	12 Fr.荒川 13:30～15:10 遠藤先生 13:30～15:00	13	14
15	16 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	17	18 加藤先生 13:30～15:00	19 Sr.鈴木 10:30～12:00 Fr.荒川 13:30～15:10	20 Sr.山崎 13:30～15:00	21
22	23 金澤先生 13:30～15:00	24 道家先生 10:40～12:10 Sr田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	25	26 Fr.荒川 13:30～15:10 遠藤先生 13:30～15:00	27 安發先生 13:30～15:00	28
29	30					

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10 Sr田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	11	12 Fr.荒川 13:30～15:10	13	14
15	16 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	17	18 道家先生 10:40～12:10 加藤先生 13:30～15:00	19 Fr.荒川 13:30～15:10 遠藤先生 13:30～15:00	20 Sr.山崎 13:30～15:00	21
22	23 金澤先生 13:30～15:00	24 Sr田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	25	26 Sr.鈴木 10:30～12:00 Fr.荒川 13:30～15:10	27	28
29	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 原岡先生 15:10～16:40	4 加藤先生 13:30～15:00	5 Fr.荒川 13:30～15:10	6	7
8	9 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	10 道家先生 10:40～12:10	11	12 遠藤先生 13:30～15:00	13	14
15	16	17	18	19	20 Sr.山崎 13:30～15:00	21
22	23	24 道家先生 10:40～12:10	25	26	27 安發先生 13:30～15:00	28
29	30	31				

2018年 教養ゼミナール開講カレンダー

【後期】2018年9月18日(火)～2019年1月28日(月)

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 原岡先生 15:10～16:40	26	27	28	29
30						

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 Sr.田邊 13:30～15:00	3	4	5	6
7	8	9 道家先生 10:40～12:10 原岡先生 15:10～16:40	10	11 遠藤先生 13:30～15:00	12 高野先生 13:30～15:00	13
14	15 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	16 Sr.田邊 13:30～15:00	17 加藤先生 13:30～15:00	18 Sr.鈴木 10:30～12:00	19 聖心祭前日 のため閉室	20
21	22 聖心祭翌日 のため閉室	23 道家先生 10:40～12:10 原岡先生 15:10～16:40	24	25 遠藤先生 13:30～15:00	26 Sr.山崎 13:30～15:00	27
28	29 吉澤先生 10:40～12:10	30	31			

11月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6 Sr.田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	7	8 遠藤先生 13:30～15:00	9	10
11	12 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	13 道家先生 10:40～12:10	14 加藤先生 13:30～15:00	15 Sr.鈴木 10:30～12:00	16 Sr.山崎 13:30～15:00 高野先生 13:30～15:00	17
18	19 金澤先生 13:30～15:00	20 Sr.田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	21	22 遠藤先生 13:30～15:00	23	24
25	26 吉澤先生 10:40～12:10	27 道家先生 10:40～12:10	28	29	30	

12月

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4 Sr.田邊 13:30～15:00 原岡先生 15:10～16:40	5	6	7	8
9	10 吉澤先生 10:40～12:10 中井先生 15:10～16:40	11	12 加藤先生 13:30～15:00	13 遠藤先生 13:30～15:00	14 高野先生 13:30～15:00	15
16	17 金澤先生 13:30～15:00	18 Sr.田邊 13:30～15:00	19	20 Sr.鈴木 10:30～12:00	21 Sr.山崎 13:30～15:00	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16 加藤先生 13:30～15:00	17	18 Sr.山崎 13:30～15:00	19
20	21 金澤先生 13:30～15:00 中井先生 15:10～16:40	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

【事務室の閉室について】

事務室の閉室日・閉室時間帯は平日10:00～17:00です。
夏・冬長期休暇中の閉室日・閉室時間帯は追ってご連絡いたします。

【ゼミ室・他の教室の閉室時間】

ゼミ開始15分前から閉室いたします。